

被災犬「じゃがいも」の挑戦 本のご紹介



出版社 岩崎書店 著者 山口常夫

被災地で飼い主が飼えなくなった犬たち。その中で災害救助犬をめざし訓練を続けている犬がいる。雑種犬の「じゃがいも」。様々な困難を乗り越えて災害救助犬試験に挑んだ。

当団体では、東日本大震災の被災者が飼えなくなった犬を預かり育てている。その中の「じゃがいも」という雑種犬を災害救助犬にすることにした。被災地の犬が災害救助犬になれば、多くの“被災犬”が、孤立する現実を知ってもらえると思ったからだ。しかし、これまで何度も試験に失敗。震災から3年半が過ぎた当初、被災犬の存在は、ますます遠のこうとしている。「早くじゃがいもを災害救助犬に！」。じゃがいもの挑戦を追った。

27年度夏の推薦図書に選ばれました

教員推薦本にもなっています。

みなさまへお礼とお願い

平素は介助犬育成・訓練及びその貸与、動物の保護事業等に多大なるご支援を頂き誠にありがとうございます。東日本大震災における、被災地からの愛犬のお預かりに関しましては、震災後4年ほど時が流れる中、当初より長きにわたりご支援をいただいている皆様方には心より御礼申し上げます。福島県の放射能に汚染された地域の方々は、いまだ自宅へ帰るめども立たず仮設住宅での生活を余儀なくされています。

当初45頭ほどの犬を預かりましたが、帰ることが出来た犬、亡くなった犬たち、そしていまだ故郷へ帰ることが出来ない20頭ほどの犬たち、私たちが出来ることを、精一杯支援して行きたいと思います。どうか今後ともご支援、ご協力よろしくお願い致します。

ボランティアの募集及び団体への講演依頼などのお知らせ

我々と一緒に当団体施設にて、散歩や清掃等、犬のお世話や美容ができる方大歓迎、街頭募金活動、イベントへの参加、店舗オフィス、病院等にリーフレットや募金箱を設置していただける方。その他、皆様ができる支援があればぜひ一緒に活動しませんか？学校・団体・各イベントなどにて、介助犬のデモンストレーションや災害に備えて動物との同行避難訓練、しつけ相談などの講演お受けいたします。

各地域にて災害時の防災に対する意識が高くなり、動物との同行避難などについての後援をする機会が多くなってきました。

お気軽に事務局までご連絡下さい。

当 NPO 団体はみなさまからのご支援で運営しております

ゆうちょ銀行 12490-27152641

(郵便振替 00850-1-169126)

三菱東京UFJ銀行 岐阜支店 (普通) 4818864

口座名義：特定非営利活動法人 日本動物介護センター

皆様のあたたかいご支援心から感謝いたします。